

どう生きればいいのか？

人が健康でいるために
あらゆる観点から研究をし続けた
丸山先生が
今あなたに贈るメッセージ！

Vol.18からの続きです



丸山アレルギークリニック理事長
丸山 修寛

※十言神呪 読み:とことのかじり ※御稜威 読み:みいつ

神々からのメッセージを人が受け取りやすくなるクスリ絵

神は常に私たちを見守っている。

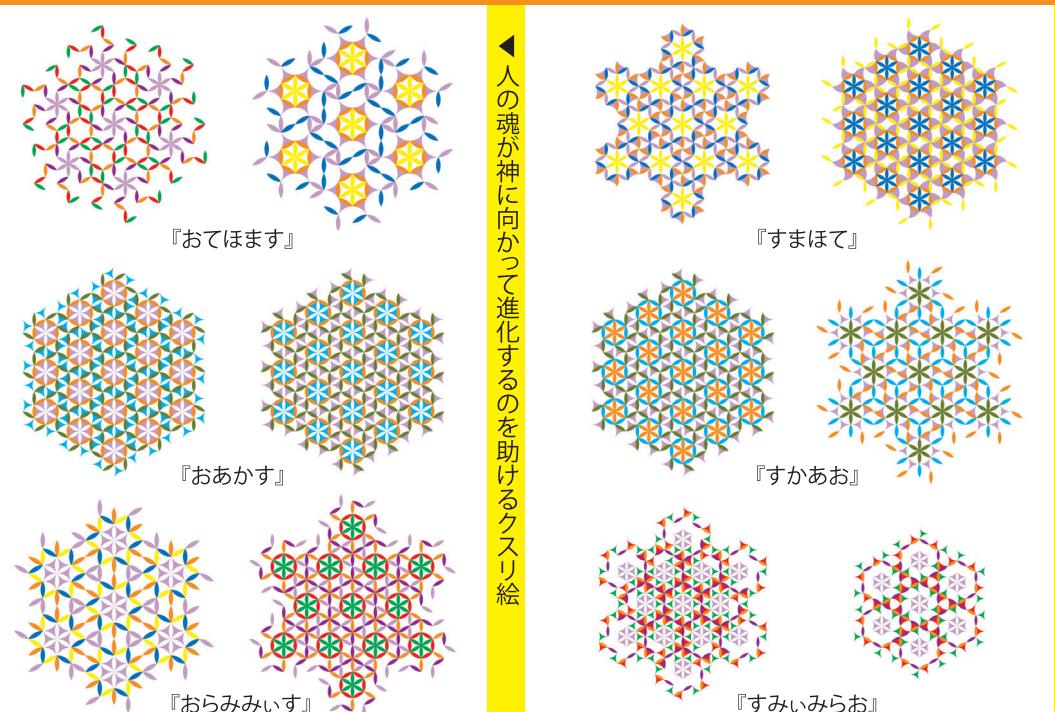
そして、神は、できることなら人を神のいる世界まで引き上げたいと願っている。人が神の方へ意識を向けるよりも、遙かに長い時間、神は私たちの方に意識を向けてくれている。そのため、神々からは様々なメッセージが途切れることなく私たちに送られてくる。ただ、私たちの意識がクリアでないため、それを受け取れないだけだ。もし、そのほんの一瞬でも、神々からのメッセージをきちんと受け取れたなら、人は無上の知恵や幸せを手に入れることが出来る。

今回、人の意識をクリアにし、メッセージを受け取りやすくするクスリ絵を創った。このクスリ絵は、二つで一組になっている。左右の手を一組になっているクスリ絵のそれぞれの上に置き、十言神呪を唱えるとよい。私が神々からの知恵やメッセージを受け取るときは、自分のことについてではなく、目の前の患者さんを何とか助けたいと一心に思ったときだ。その一瞬、自分の我が消え、神さまからの知恵やメッセージが届く。

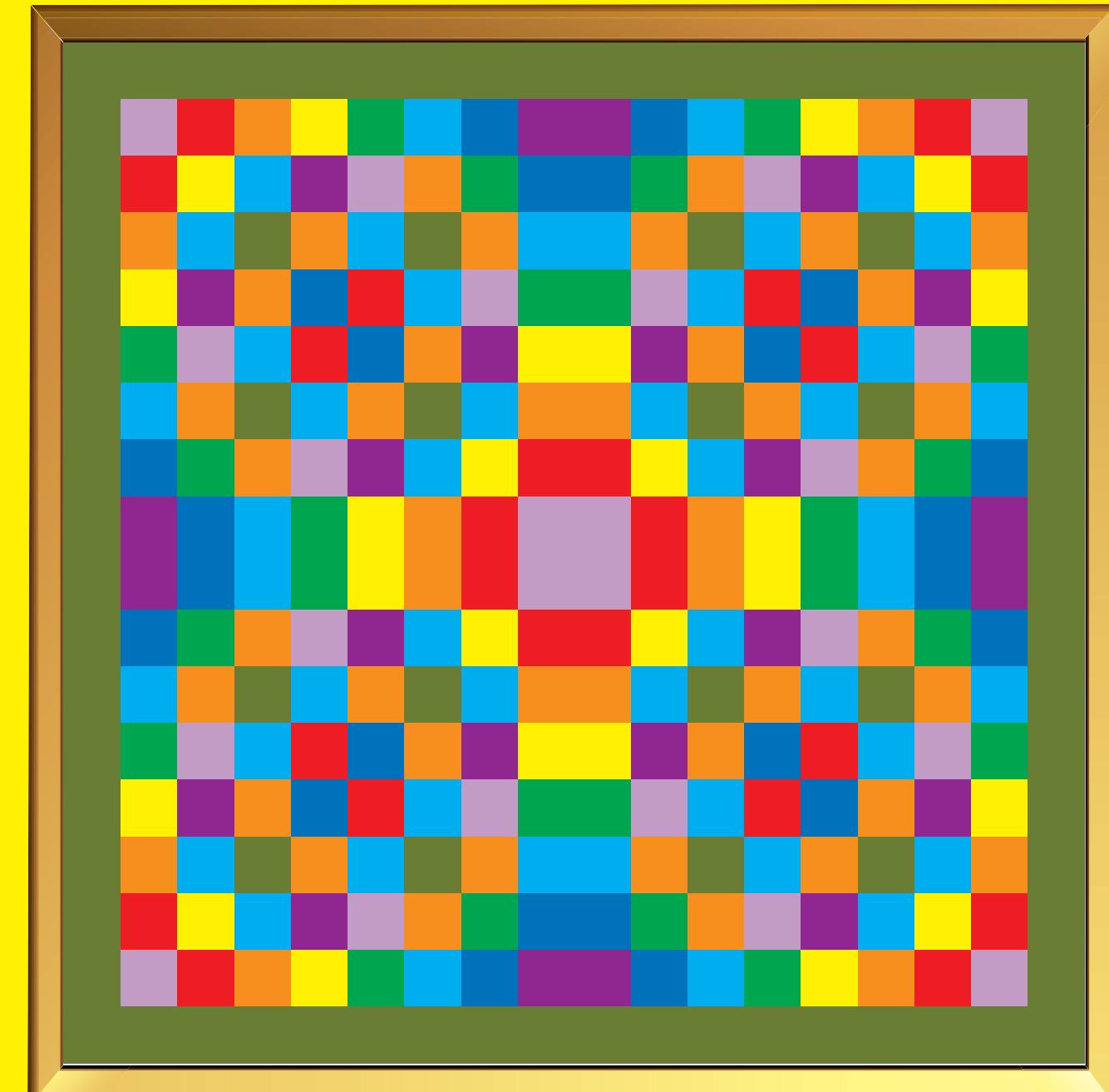
人の魂が神に向かって進化するのを助けるクスリ絵

この世に生まれるにあたって、私たちが神と約束したことがある。

それは、「人が神へと進化をする」という約束だ。その約束を果たしやすくするためのクスリ絵ができた。これらは、二つで一組となっている。左右の手を二つの祈り絵の上に置いて、十言神呪を唱えてみてほしい。敏感な人は、祈り絵をあてた両手から、神の御稜威（神性なエネルギー）が入ってくるのを感じるだろう。この祈り絵は、全部で三組ある。どの絵から触れても良いので、その時その時、思ったように触れてみてほしい。



◆十言神呪のクスリ絵（祈り絵）
十言神呪のクスリ絵は2枚で一対です。左側の絵には左手、右側の絵には右手を載せます。そして1~2分位、手や指先でクスリ絵のもつエネルギーを感じてみましょう。何も感じない人もいると思いますが、感じなくてもエネルギーは入っています。その後、クスリ絵から手を離し、胸の前で合掌して左右の絵が一つになるイメージを1~2分位してみましょう。



今回のクスリ絵 シンハ

このクスリ絵は、全ての方形（正方形や長方形）が、中心の紫に向かっていきます。これは、エネルギーや情報を中心に集約する働きをします。人間関係で言えば、良い出会いを引き寄せ、良縁を招きます。中央の紫に、自分の名前と生年月日を記入して、家の目立つところに貼っておきましょう。人間関係以外にも仕事や恋愛、趣味など全般的に、必要な情報、いい運気などを自分に集めてくれるクスリ絵です。

クスリ絵®とは

眺める・触れるだけで体の不調が消え、運気が上がる「クスリ絵」は、医師・丸山修寛が研究・開発したオリジナルのアート。神聖幾何学、数字、パワーを持つ形によって描かれた「クスリ絵」は、生命エネルギーの調整や人間が持つ自然治癒力、潜在能力を引き出すのに最適な形や色でつくられたものです。

※このクスリ絵は切り取って飾ったりファイルしたりしてもご使用いただけます。

丸ちゃん通信 VOL. 19 (2022年7月15日発行)

◎発行：丸山 修寛 ◎問い合わせ先：info@maruyamanobuhiro.com

◎編集・送付元：株式会社ユニカ

大好評の
DVD・音声教材は
こちら
QRコードから



※この案内は株式会社ユニカでダイレクトメール送付希望登録されているお客様へもお送りしています。

※配信停止を希望される方は、上記アドレスまでご連絡をお願いします。

幸運になる情報マガジン
丸ちゃん通信 vol. 19

2022年7月発行

丸山修寛の呟き



丸山先生からの
最新情報を
更新中♪

ガン・難病を癒す奇跡の技法 ブッダとイエスの魔法の「ループ」。

私と私の潜在意識、ハイヤーセルフの三人で手と手を取り合ってつくる輪つかを「ループ」といいます。今回もループをやりかた、コツなどをお話ししたいと思います。

神の道徳

ループをすると自然に、不完全で不正確で偏りのある人間の道徳から解放されます。だいたい、人間の道徳は何々してはいけないという禁止条項や何々しなければいけないという責任と義務を強制することが多すぎます。人間の道徳から解放されるだけでも、人の心が自由になります。そして、潜在意識とハイヤーセルフの完全な神の道徳が人の心に浸透し始めると、人は教わらなくともすべきことをするようになります。神の道徳を学ぶには何の努力も要りません。必要なことはループをすることだけです。

五感を超えた知覚

ループを続けていると新たな知覚が現れるか、それまであった知覚が鋭敏になります。知覚は気づく働き、気づきです。この知覚は五感を超えた知覚です。頭上のはるか上から何かがつながるのを感じたり、何もない空間にエネルギーを感じたり、空間にエネルギーを奪うボイド（虚無）があることに気づいたりします。目に見えない存在に気づくこともあります。この知覚は目や鼻、耳、舌、触覚を担う皮膚などの臓器によって気づく知覚ではありません。三位一体になることによって新たに生まれた知覚です。知覚が変わると見える風景や心象風景が変わります。新たな知覚が生まれると締め切った雨戸の節穴から世界を見るような状態から、雨戸を開け放して世界を見るような状態になります。



ループのセミナーDVD
こちらからご覧ください



どうして奇跡が起きるのか

ループをするとなぜ奇跡が起きるのか。それは、ループが私たちをこの世界を創造している源泉にまで導くからです。創造の源泉では私たちは自分の意図をそこに置くだけで望む現実を創造することができます。これが、ループが奇跡を起こす理由です。私たちだけでは、創造の源泉にたどり着くことはできません。なぜなら私たちはそこに至る地図も方法も持っていないからです。しかし、ループを行うことによって潜在意識とハイヤーセルフと一つになると、私たち人間の意識も創造の源泉に行くことができるようになります。というのも潜在意識とハイヤーセルフはもともと創造の源泉の近いところにいて普段から創造のプロセスに参加しているからです。彼らはそこへ行くための地図も方法をすでに持っているのです。彼らの助けを得るほうがずっと素早く確実に創造の源に行くことができます。

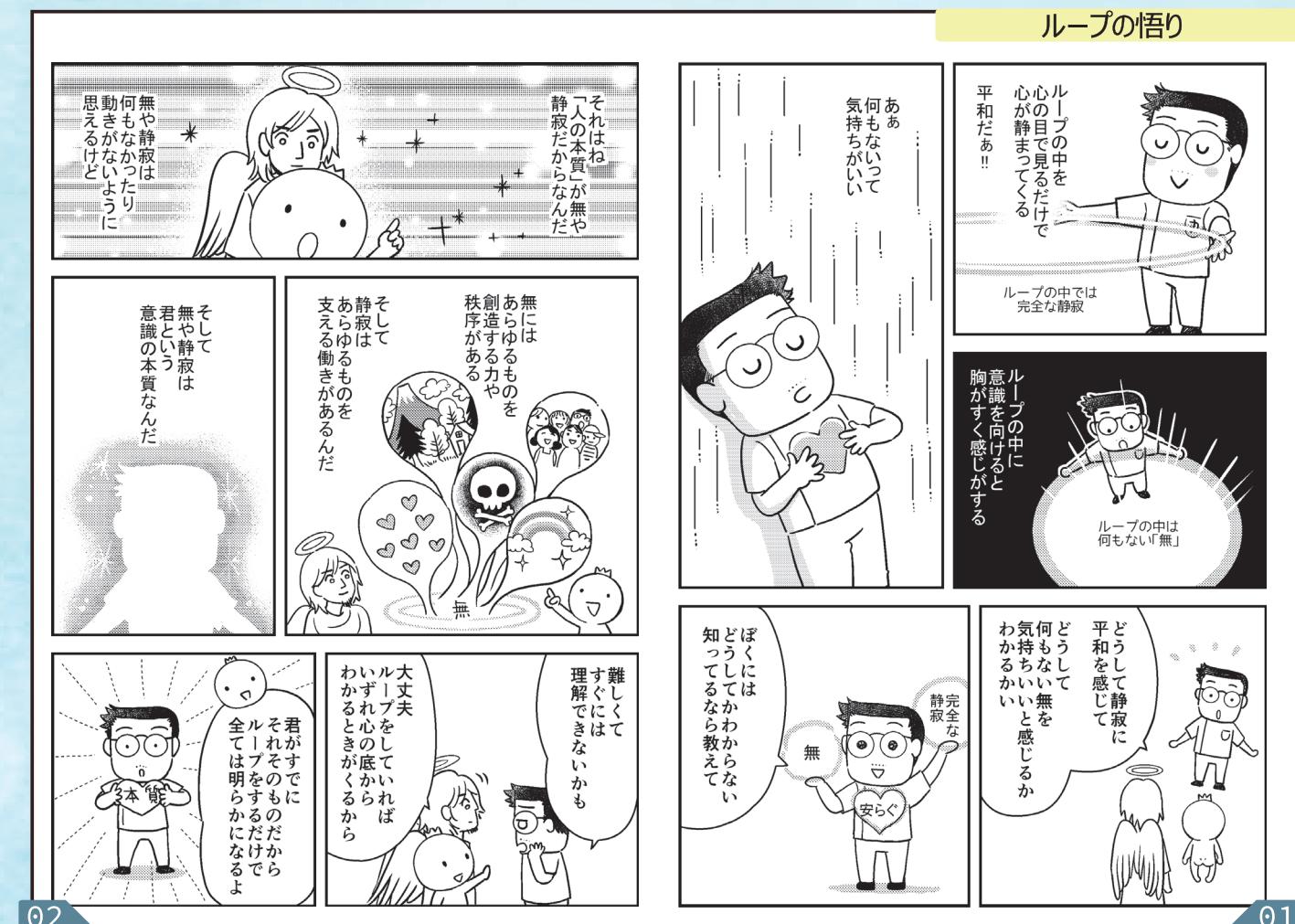
ループが効果を発揮するのは、ループが作用する領域が世界を創造している源泉であるためです。それは形やエネルギーが創造される以前の空の領域（形もエネルギーもない領域）です。この空の領域から形あるものやエネルギー、波動が生まれます。般若心経ではそれを空といいます。色即は空、空即是色という言葉はつとに有名ですが、ループはまさにその空の領域に作用し、病気や不調を根本から消してしまうのです。

ガン、難病、病気を消す

ループをすると、次第に病気に対する考え方方が変化してゆきます。そして、ガン、難病、あらゆる病気に対する自分の固定概念や、これまでの医学常識、過去の経験から得た知識を一から十まで信じなくなった時、奇跡的な治癒が起ります。ループをしても、症状しか消えなかつたものが、やがて病気そのものが消えていくようになります。実際、ループをすることで乳ガンのしこりや腫瘍を自分の力で消した人たちがいます。

ループはシフトを起こす

変化は、変化する前と変化した後を比較することで、はじめて変化したことが分かります。変化は、変化する前、つまり過去と変化した後、つまり未来を基準にしています。変化は、過去と未来と一つです。過去と未来がない限り変化は起りません。変化は何かをすることで起ります。そのため変化するためには努力と時間がいります。ループをしていると起こる一瞬の出来事（シフト）は、今という瞬間にのみ起ります。過去や未来を必要としません。ループで起こることは、何かをすることではなく、ただ単に『ありよう（その瞬間の物事の状況）』のシフトです。シフトとは、簡単に言えば今ある状態から中間の状態を飛び越え、別の状態に移行することです。シフトはテレポーテーションとよく似ています。病気がある瞬間から病気がない状態へ瞬時にシフトします。変化とシフト、この二つは全くの別物です。変化は、「努力や時間」が必要ですが、シフトは「ありよう」です。ループは、『ありよう（その瞬間の物事の状況）』をシフトさせます。



ループの悟り

ループをすると自然に、不完全で不正確で偏りのある人間の道徳から解放されます。

02

01



丸山 修寛



01